

信州ネイチャーポジティブアプローチ タイムスケジュール

NO		団体名	活動地域	保護・保全対象の種、活動内容など
1	13:00	NPO法人 生物多様性研究所 あーすわーむ	佐久	・ 浅間山湯ノ平の生態系保全と浅間山麓の草原維持（特にニホンジカによる植生への影響）
2	13:15	信州水環境マップ・ネットワーク	佐久・上田・諏訪 松本・長野・北信	・ 川の水質調査 ・ 川ゴミ、川の生き物、川の景観等を調べるなど
3	13:30	軽井沢サクラソウ会議	佐久	・ サクラソウ、ヤマタバコ、アサマフウロなど在来の植物の保護活動 ・ サクラソウ全町調査、「モニタリング1000里地調査」といった調査 ・ 植物標本作成、自然講習会 ・ 住民への聞き取りと本発行（『もう一度見たい！軽井沢の草原・湿原』） ・ 国有林内での再草原化実験、休耕地での大豆栽培と味噌づくり ・ 特定外来植物の駆除（町環境課と協働） ・ 観光施設内での自然観察会、クラフト作りなどのイベント
4	13:45	ミヤマシジミ里の会	上伊那	・ 絶滅危惧種ミヤマシジミをシンボルとした里の草地の生物多様性保全 ・ ミヤマシジミの生息地の草刈り、食草コマツナギ等の在来植物の育苗・植栽、 子供向け観察会などの普及啓発イベント
5	14:00	高瀬川を愛する会	北アルプス	・ 高瀬川の環境保護 ・ 動植物の生育環境、人が自然と共生していた時代の文化
6	14:15	長野アカモズ保全研究グループ	上伊那・南信州・松本	・ アカモズ（鳥類）の保護
7	14:30	ニゴと草カップの会	木曾	・ 日本在来馬木曾馬の野草利用の文化により保たれてきた草地の自然を、文化の継承とともに保全し、草地の再生を行う。 ・ 対象の種は、アカハネバッタ、キキョウ、コヒョウモンモドキ、クガイソウ、等
8	14:45	ミヤマシジミ研究会_辰野生きものネットワーク	上伊那・南信州	・ ミヤマシジミの生息地の保全、食草のコマツナギを植栽して新しい生息環境を作る、 小学校での環境教育
	15:00～15:30	休憩		
9	15:30	信州草原再生	上田	・ 草原性の動植物全般の保護活動
10	15:45	東信自然史研究会	佐久	・ 里地里山の動植物（カヤネズミ・ミズオオバコ・ホタル類・ホトケドジョウ 等）の 保護活動
	16:00～16:15	休憩		
11	16:15	クビワコウモリを守る会	松本	・ クビワコウモリの調査及び保護活動（観察会・ねぐら保全など）